

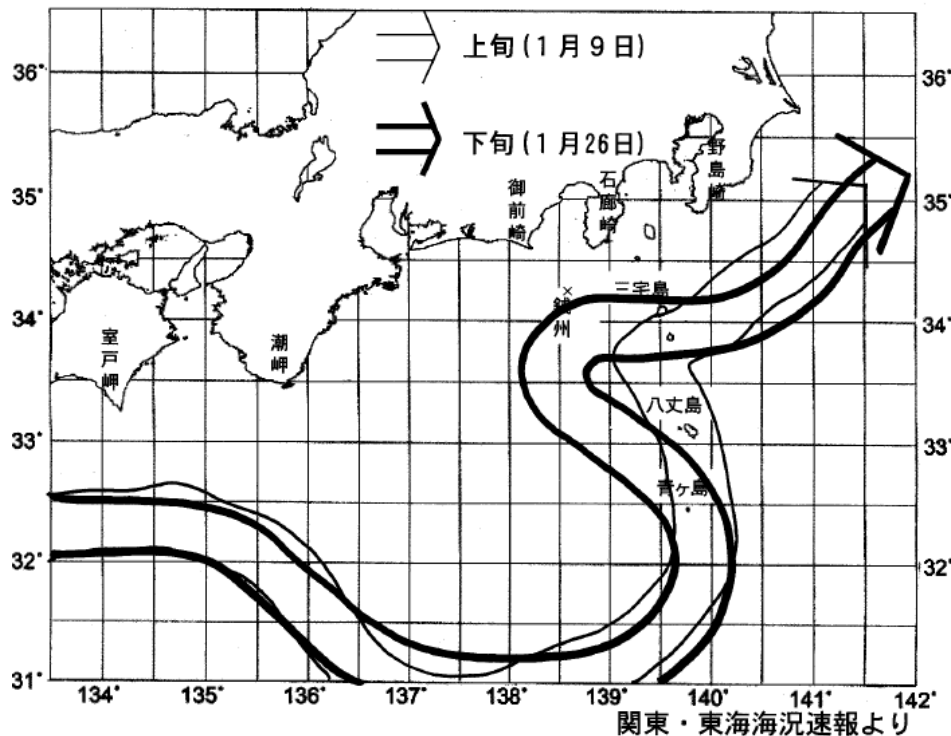
漁海況月報

平成30年1月1日

No. 1 ~1月31日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)

静岡県水産術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



1月定地水温の旬平均値 (°C) (下段は偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津
上旬	14.9	15.5	15.1	15.4	14.3	13.3
	-0.4	-0.3	-0.2	-0.2	-1.4	-1.4
中旬	13.9	15.2	14.0	15.5	13.5	13.6
	-1.0	-0.1	-0.7	0.4	-1.5	-0.7
下旬	13.5	14.7	13.5	14.4	13.5	12.5
	-1.0	-0.2	-0.8	-0.2	-1.1	-1.5
月	14.1	15.1	14.0	15.1	13.8	13.1
	-0.8	-0.2	-0.7	-0.0	-1.3	-1.3

*地頭方の水温観測は終了しました。

【黒潮流路】

1月を通じてA型で、上旬は潮岬沖32°Nから南東に進み、31°N、137°E付近から東北東に進み、32°N、140°E付近から北上し、33.5°N、139.5°E付近から三宅島を通過して東北東に進んだ。中旬は潮岬沖32°Nから東南東に進み、31°N、139°Eから北上し、33°N、139°Eから北東に進んだ。

下旬は潮岬沖32°Nから東南東に進み、31°N、139°E付近からS字状に北上し33.5°N、138.5°E付近から東に進み三宅島付近を通り更に北東に進んだ。

下旬には、三宅島付近から遠州灘沖34°N付近を通り熊野灘に向かう西向きの黒潮内測反流がみられた。

【県下沿岸域】

1月上旬は、沼津、焼津で「やや低め」、伊東、稲取、下田、雲見で「平年並」であった。中旬は、沼津で「低め」、伊東、下田、焼津で「やや低め」、稲取、雲見で「平年並」であった。下旬は、焼津で「低め」、伊東、下田、沼津で「やや低め」、稲取、雲見で「平年並」であった。

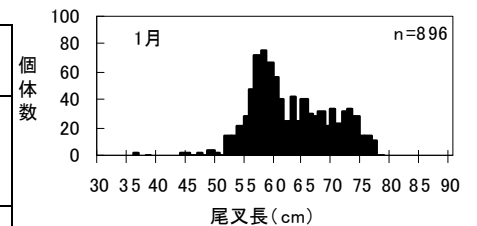
【竿釣りカツオ】

1月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海及び沿岸竿釣り船によるカツオの水揚量は28トンであった(前年同期は水揚無し)。魚価は377円/kgであった。

漁場は22-23°N、151-152°Eの中南方海域であり、水揚げされた魚体のサイズは、大(尾叉長58~60cmモード)を主体に、特大(尾叉長65~68cmモード)、中(尾叉長56~57cmモード)、特特大(尾叉長73~74cmモード)、小(尾叉長49cmモード)、チン(尾叉長36cmモード)、極小(尾叉長38cmモード)であった。

竿釣り(近海+沿岸船)カツオ水揚量(県内主要5港)

期間	水揚量(トン)	水揚隻数	平均水揚量/隻(トン)	平均単価(円/kg)
30年 1月上旬	9	1	9	529
中旬	19	1	19	302
下旬	0	—	—	—
30年 1月計	28	2	14	377
29年 1月計	0	—	—	—
28年 1月計	49	5	10	476



御前崎港における尾叉長組成

【定置網】

伊豆半島東岸大型定置網7か統(伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚量は47.2トンで前年の同漁場の水揚量(124トン)の38%であった。また、1か統あたりの水揚量は、6.7トンで前年(17.7トン)の38%、平年(昭和57~平成29年の平均34.8トン)の19%であった。水揚量の多い漁場は、北川漁場(20.4トン、さば類・サンマ・スルメイカ)、次いで川奈漁場(6.7トン、さば類・サンマ・スルメイカ)であった。

多獲された魚種の水揚量は次頁(表)の通りで、さば類は15.8トンで前年比22%、平年比32%と低調であった。さば類のうち、ゴマサバは13.4トンで前年比20%、平年比29%、マサバは2.3トンで前年比35%、平年比52%であった。サンマは6.3トンで前年比60.3倍、平年比38%であった。ブリは6.1トンで、銘柄ぶり、わかし主体であった。銘柄ぶりは2.6トンで前年比9.0倍、平年比62%であり、伊豆山漁場で漁獲量が多かった。銘柄わかしは1.9トンで前年比78%、平年比14.2倍であり、北川漁場で漁獲量が多かった。スルメイカは5.7トンで前年比1.4倍、平年比10%と前年を上回ったが、平年を大きく下回った。インダイは2.4トンで前年比1.8倍、平年比4.3倍と前年、平年を上回った。

多獲された魚種の主な漁場は以下(表)の通りで、さば類は北川漁場が53%(8.3トン)、川奈漁場が17%(2.7トン)、サンマは北川漁場が71%(4.5トン)、川奈漁場が14%(0.9トン)、ブリは伊豆山漁場が40%(2.5トン)、北川漁場が39%(2.4トン)、スルメイカは北川漁場が42%(2.4トン)、川奈漁場が15%(0.8トン)、イシダイは赤沢漁場が38%(0.9トン)、北川漁場が28%(0.7トン)を占めた。

(表) 多獲された魚種の漁獲量と主な漁場

魚種	漁獲量(トン)	前年比	平年比	主な漁場
さば類	15.8	0.2	0.3	北川、川奈、富戸
サンマ	6.3	60.3	0.4	北川、川奈、谷津
ブリ	6.1	1.8	1.0	伊豆山、北川、古網
スルメイカ	5.7	1.4	0.1	北川、川奈、富戸
イシダイ	2.4	1.8	4.3	赤沢、北川、川奈

[サバたもすくい・棒受網]

小川港所属の棒受網漁船の棒受網の操業は14日晩に三本で始まった。また、28日晩以降は全船がたもすくいに転向し、マサバ主体の操業を同海域で行った。水揚量はマサバ373トン(前年同月比75倍)、ゴマサバ214トン(前年同月比60%)であり、1隻あたり水揚量はマサバ17.7トン(前年同月0.4トン)、ゴマサバ10.2トン(前年同月29.9トン)であった。1kgあたり平均単価はマサバ137円で前年同月(279円)を下回った。ゴマサバは121円で前年同月(111円)を上回り、前月(135円)を下回った。

たもすくいで漁獲されたマサバの体長組成は31cmにモードを持つ単峰型を示した。棒受網で漁獲されたゴマサバの体長組成は29~30cmにモードを持つ単峰型を示した。

小川港 さば類(たもすくい・棒受網漁業)水揚量

期 間	水揚量(トン)		水揚日数	水揚隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁 場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
30年1月上旬	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中旬	21	20	1	3	7.1	6.8	139	117	三本
下旬	351	194	5	18	19.5	10.8	136	122	三本
30年1月計	373	214	6	21	17.7	10.2	137	121	三本
29年1月計	5	359	5	12	0.4	29.9	279	111	三本
28年1月計	104	84	3	7	14.8	12.0	203	92	三本

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

*表中の「-」は水揚げがなかったことを示す。

[シラス船曳網]

主要6港(静岡、吉田、御前崎、福田、舞阪、新居)の総水揚量は18.0トンで前年同期(154.1トン)の12%、平年同期(84.9トン)の21%と、前年同期及び平年同期を大きく下回った。1日1か統当

りの水揚量は、駿河湾(静岡、吉田)が68kg、遠州灘(御前崎、福田、舞阪、新居)が102kgであった。主要6港平均の1日1か統当りの水揚量は86kgと前年同期(597kg)の14%、平年同期(過去5年平均:436kg)の20%と前年同期及び平年同期を大きく下回った。また、平均単価は1,686円/kgと、前年同期(561円/kg)及び平年同期(416円/kg)を上回った。

シラス水揚量(主要6港)

漁 港	水揚量(トン)	延日数	延統数	平均水揚量(kg/統)	平均単価(円/kg)
新 居	1.1	2	11	103	1,374
舞 阪	2.9	3	33	87	1,630
福 田	3.9	3	38	104	1,595
御前崎	3.6	3	31	115	1,276
吉 田	3.3	3	56	59	1,991
静 岡	3.2	2	40	79	2,100
平成30年1月計	18.0	16	209	86	1,686
平成29年1月計	154.1	15	258	597	561
平成28年1月計	119.4	21	364	328	685

*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

*平年同期:過去5か年(平成25~平成29年)平均値

[まき網(いわし類)]

マイワシの水揚げは、小川港では0.2トン(前年同月比28.6倍、平年同月比0.4%)、沼津港では150.0トン(前年同月比65.9%、平年同月比3.3倍)、伊東港では42.6トン(前年同月比1.8倍、平年同月比1.5倍)、静浦港では無かった。カタクチイワシの水揚げは全ての港(小川港、沼津港、静浦港、伊東港)で無かった。

なお、伊豆半島東岸の大型定置網8か統の水揚げは、マイワシが13kg、カタクチイワシが18kgであった。

*平年:過去5か年(平成25~平成29年)平均値

[調査船駿河丸の動向]

1月15日 ~ 1月16日 地先定線観測調査 (2日間)

1月18日 いわし及びぶぐ稚魚調査 (1日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ
 パソコンからは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>
 携帯電話からは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>
 右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と
 関東・東海海況速報を見ることができます。

